

No. 4

平成25年度版(平成25年度改訂 H250219)

30. 新聞受・郵便受

・ () 以下 (H22福岡県)

31. 木製家具

家具専門メーカーの製作品とする。

32. 収納・収納家具

合板類
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ()
メディアムデンシティファイバーボード (MFD) 及びパーティクルボード
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ()

33. 施工中の安全管理

接着剤及び塗料の配付にあたっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間を取るものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

7

① 材料

② 塗装業者

③ 下地調整

④ 錆止め塗料塗り

5. 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)

6. クリヤラッカー塗り (CL)

7. フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)

8. アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)

⑨ 耐機性塗料塗り (DP)

10. つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)

7

11. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)

12. 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)

13. ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)

14. ラッカーエナメル塗り (UC)

15. オイルステイン塗り (OS)

16. 木材保護塗料塗り (WP)

8

1. 鉄筋の種類

2. 鉄筋の継手

3. 溶接金網

4. 帯筋

5. 壁の配筋

6. 圧接完了後の試験

7. 特殊な鉄筋継ぎ手

8. 割裂補強筋

9. コンクリートの強度

10. びりーミタコワリートの種類

11. スランブ

12. 普通コンクリートの調合

13. セメントの種類

14. 打放し仕上げの種類

15. モルタル及びグラウト材

16. 鉄骨製作工場

(表7. 10. 1)

塗装面	種別	備考
コンクリート類面	新規	・ A 種 ・ B 種
アクリル・セッコウボード面	塗替	・ A 種 ※ B 種 ・ C 種
その他ボード面		

(表7. 11. 1)

塗装面(屋内)	種別	備考
コンクリート類面	新規	・ A 種 ・ B 種
アクリル・セッコウボード面	塗替	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種
その他ボード面		

(表7. 12. 1)

塗装面	種別	備考
・木部	新規	・ A 種 ※ B 種
	塗替	・ A 種 ※ B 種

(表7. 13. 1)

塗装面		備考
・木部	新規	
	塗替	

(表7. 14. 1)

塗装面		備考
・木部		
・		

(表7. 15. 1)

塗装面	種別	備考
・木部	・ A 種 ※ B 種	
・		

(表7. 3. 1)～(表7. 3. 2)

塗装面	種別	備考
・木部	・ R A 種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※ R B 種	・ R C 種
○鉄鋼面	・ R A 種 (新規に塗装を行う場合) ※ R B 種	○ R C 種
・亜鉛めっき鋼面	・ R A 種 (新規に塗装を行う場合) ※ R B 種	・ R C 種
・モルタル面及び プラスチック面	・ R A 種 (新規に塗装又は亜鉛めっきを行う場合) ※ R B 種	・ R C 種
○コンクリート面及び ALCパネル面	・ R A 種 (新規に塗装を行う場合) ※ R B 種	・ R C 種
・コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・ R A 種 (新規に塗装を行う場合) ・ R B 種	・ R C 種
○セッコウボード面及び その他ボード面	・ R A 種 (新規に塗装又は亜鉛めっきを行う場合) ※ R B 種	・ R C 種

(表7. 3. 3)～(表7. 3. 4)

塗装面	種別	備考
・鉄鋼面	・ A 種 ・ B 種 ※ C 種	
・亜鉛めっき鋼面	・ A 種 ・ B 種 ※ C 種	
○亜鉛めっき鋼面	※ A 種 ・ B 種 ○ C 種	

(表7. 4. 1)～(表7. 4. 3)

塗装面	種別	備考
・木部	新規 ※ A 種 (外部) ※ B 種 (内部) ・ C 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	
・鉄鋼面	新規 ・ A 種 ・ B 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	
・亜鉛めっき鋼面	新規 ・ A 種 ※ B 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	A 種は鋼製建具面塗替えの場合

(表7. 5. 1)

塗装面	種別	備考
・木部	・ A 種 ※ B 種	塗替え及び新規面

(表7. 6. 1)

(表7. 6. 2)

(表7. 7. 1)

塗装面(屋内)	種別	備考
・コンクリート、モルタル面	・ A 種 ※ B 種	
・	・ A 種 ※ B 種	

(表7. 8. 1)～(表7. 8. 3)

塗装面(屋外)	種別	備考
・鉄鋼面	新規 ※ A 種 ・ B 種 ・ C 種	
	塗替 ・ A 種 ・ B 種 ○ C 種	
・亜鉛めっき鋼面	新規 ※ A 種 ・ B 種 ・ C 種	
	塗替 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種	
・コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・ A - 1 ・ A - 2 ・ B - 1 ・ B - 2 ・ C - 1 ・ C - 2	

(表7. 9. 1)～(表7. 9. 4)

塗装面	種別	備考
・木部(屋内)	新規 ※ A 種 ・ B 種 ・ C 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	
・鉄鋼面(屋内)	新規 ・ A 種 ・ B 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	
・亜鉛めっき鋼面(屋内)	新規 ・ A 種 ・ B 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	
○コンクリート類面 アクリル・セッコウボード面 その他ボード面	新規 ・ A 種 ○ B 種	
	塗替 ・ A 種 ※ B 種 ・ C 種	

(表7. 10. 1)

材質	※ JIS 6 3112 ・ 建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの
種類	・ SD 2 9 5 A ・ SD 3 4 5 ・ SD 3 9 0 ・
径	

(表7. 11. 1)

接合方法	部位	径	備考
・ガス圧接・重ね継手・溶接継手		※ D19以上	・ ()
・機械式継手	・ ()		
※重ね継手	・ ()	※ D16以下	・ ()

(表7. 12. 1)

形状	寸法	径
・ H 形 ・ W - I 形 ・ W - II 形 ・ W - III 形		
・ S 形 ・ ()		

(表7. 13. 1)

・シアコネクター	・種類	・径	・長さ	・間隔
・種類 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				
・彫込み深さ				

(表7. 14. 1)

※外観試験	※超音波探傷試験
・機械式継手の種類	・溶接継手
・	・

(表7. 15. 1)

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・スパイラル筋					※図示
					※図示

(表7. 16. 1)

設計基準強度 (f _c)	N/mm ²	種別	18	21	24	・	・
普通コンクリート		部位					
軽量コンクリート	・ 1 種 ・ 2 種	部位					

(表7. 17. 1)

※ I 類	・ II 類
・	・

(表7. 18. 1)

打込み箇所	
所要スランブ	・ 1 5 ※ 1 8

(表7. 19. 1)

※単位水重の最大値	185 kg/m ³
※単位セメント量の最小値	270 kg/m ³
※水セメント比の最大値	65% (混合セメント B 種 60%)
※所定空気量の目標値	4.5%
※炭化物の含有量	0.30 kg/m ³ 以下
気重によるコンクリート強度の補正	※監督員の指示による

(表7. 20. 1)

※普通ポルトランドセメント又は混合セメントの A 種	・ 高炉セメント B 種 (・)
・ ()	

(表7. 21. 1)

※合板せきを用いる場合	(表7. 22. 1)
種別	適用箇所
・ A 種	
・ B 種	
・ C 種	

(表7. 23. 1)

・構造体用モルタル (圧縮強度)	(表7. 24. 1)
・柱底均しモルタル (※無収縮モルタル)	
・グラウト材 (※無収縮グラウト材)	

(表7. 25. 1)

※監督員の承認する工場	・ S グレード ・ H グレード ・ M グレード ・ R グレード ・ J グレード
加工能力条件 ()	
・施工管理技術者 (※適用する)	・適用しない

8

17. 鋼材の種類

18. 高力ボルト

19. 溶接部の検査

20. スタッド溶接後の試験

21. 耐火被覆の種類及び性能

22. スリット

23. あと施工アンカー

備考

・改訂 H25年度版 H250219 平成26年1月作成

(表7. 26. 1)

材質	※ JIS 等の規格品	(表7. 27. 1)
種類	・ 建築基準法に基づき指定又は認定を受けた構造用鋼材及び鉄鋼	
寸法	※図示	

(表7. 28. 1)

・トルシア形高力ボルト	指定、認定品セットの種類	※ 2 種 (S10T)	径	(※図示)
・ JIS 形高力ボルト	JIS B 1186 セットの種類 <td>※ 2 種 (F10T)</td> <td>径<th>(※図示)</th></td>	※ 2 種 (F10T)	径 <th>(※図示)</th>	(※図示)
・溶融亜鉛メッキ高力ボルト	指定、認定品セットの種類 <td>※ 1 種 (F8 T相当)</td> <td>径<th>(※図示)</th></td>	※ 1 種 (F8 T相当)	径 <th>(※図示)</th>	(※図示)

(表7. 29. 1)

試験の種類	試験箇所	採取り方法
※超音波探傷試験		※全数試験
・放射線試験		・
・マクロ試験		・

(表7. 30. 1)

※外観試験	※仕上がり高さ及び傾きの試験
※打撃曲げ試験	

(表7. 31. 1)

種類	性能	使用箇所
耐火材吹付け	・吹付けロックウール	・ 1 時間 ・ 3 0 分 ・
・		
・	・ 1 時間 ・ 3 0 分 ・	※図示

(表7. 32. 1)

スリットの種類	・完全スリット	・部分スリット
・幅 (mm) 深さ (※図示)		
・耐火材 (仕様) (仕様箇所 ※図示)		
・遮音材 (仕様) (仕様箇所 ※図示)		

(表7. 33. 1)

種類	・金属系アンカー	(表7. 34. 1)
・引っ張り耐力 (径)	せん断耐力 (径)	
・セッ方式 (※本体打込み式)	・埋込み深さ (※図示)	
・接合筋 (種類)	径	長さ
・接着系アンカー (※カプセル型)	・	
・引っ張り耐力 (径)	せん断耐力 (径)	
・埋込み深さ (※図示)	・	
アンカー筋の種類 (※異形棒鋼)		

(表7. 35. 1)

性能確認試験	・適用する	・適用しない
穿孔前の埋込配管等の探査	範囲 ※全て	・図示
方法	・鉄筋探査機	・ ()

(表7. 36. 1)

施工確認試験	※引っ張り試験 (確認強度)	
・		

工事名称

今元中学校北棟外壁改修工事

行橋市役所都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111

図面名称

改修工事特記仕様書 (4)

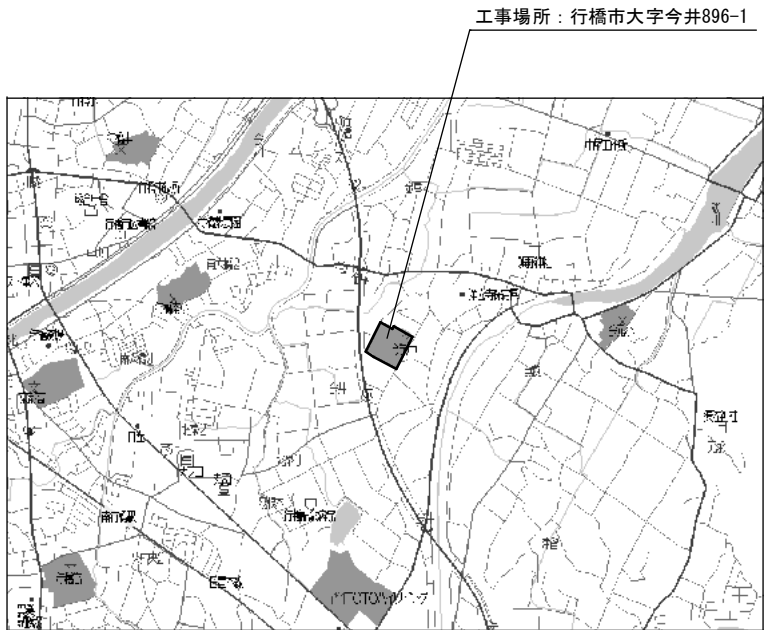
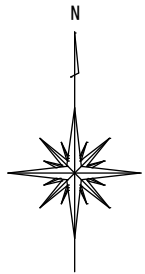
尺度

日付

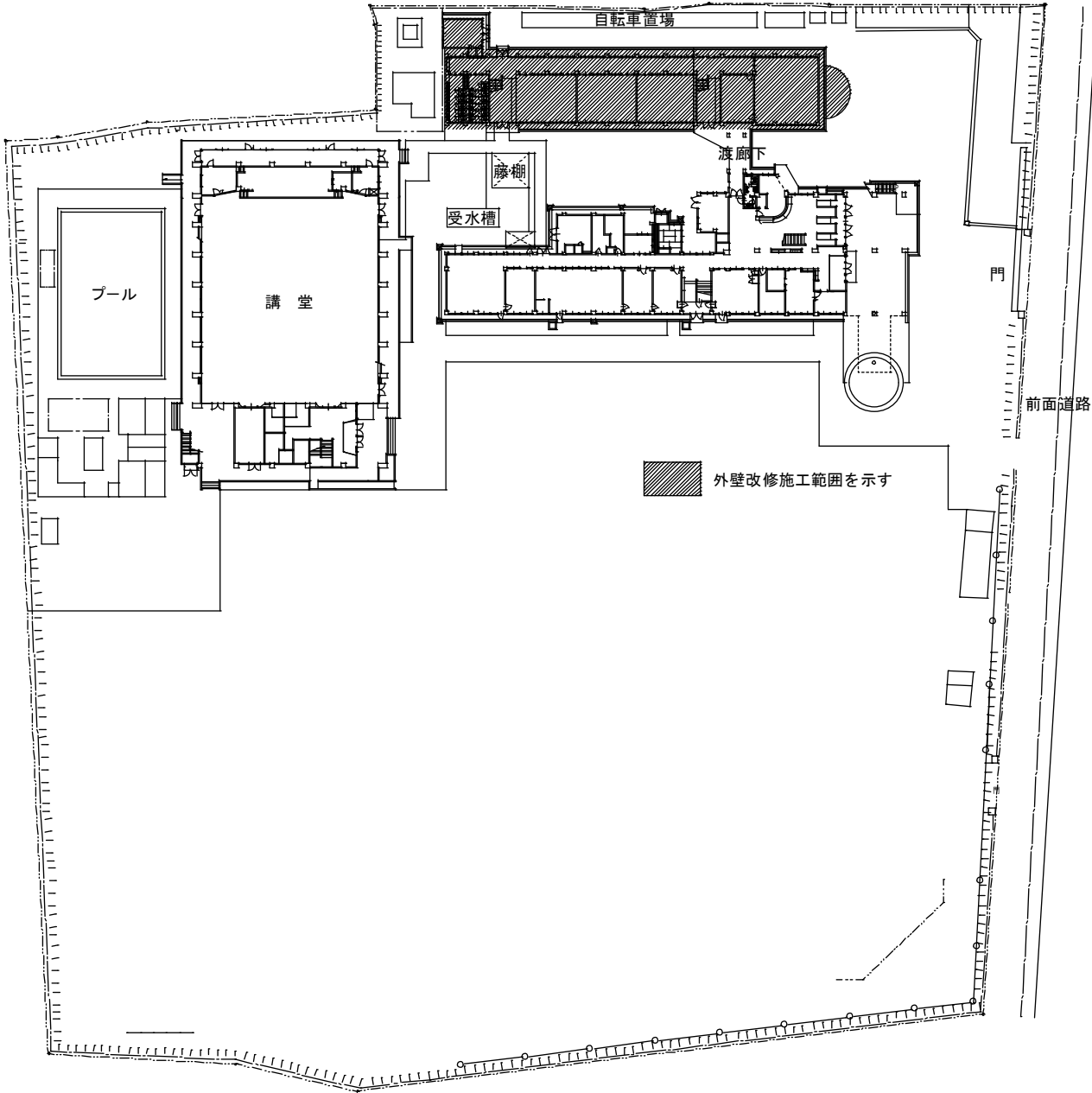
図面番号

A - 0 3

工 事 概 要													
工 事 名 称		今元中学校北棟外壁改修工事		階 別 床 面 積		備 考							
工 事 場 所		福岡県行橋市大字今井896-1		階	面 積	高圧洗浄		既存仕上材除去は30MPa以上とする。					
敷 地 面 積		***** m ²				下地調整		セメント系下地調整塗材（C-1）カチオン系とする。 ※下地調整前に水洗いを行うこと。（高圧洗浄10～15MPa）					
用 途 地 域		指定無し				鋼製建具面下地調整		R B 種					
防 火 地 域		指定無し				鋼製建具面錆止め塗料塗り		C 種					
施 設 用 途		中学校				ボード面下地調整		R B 種					
今 回 工 事 種 別		外壁改修工事			m ²								
今 回 工 事 部 分					m ²								
今回工事対象床面積		* * * m ²		合計		m ²							
外 部 仕 上 表						外 壁 改 修 （工法及び数量）						合 計	
壁	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付				劣化	改修部大きさ	工 法		仕 様 材 料		数 量	
	改修後	高圧洗浄後下地調整（ピンネット工法）の上、防水形外装薄塗材 E				ひび割れ	0.2mm未満	シール工法		可とう性エポキシ樹脂		m	
柱 型	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付					0.2mm以上	Uカットシール材充填工法		可とう性エポキシ樹脂		m	
梁 型	改修後	高圧洗浄後下地調整（ピンネット工法）の上、防水形外装薄塗材 E											
屋 根	改修前	コンクリート金コテ押えの上、モルタル防水				欠損	100 x 100以下	Eポキシ樹脂モルタル充填工法		一般部	カ所		
	改修後	高圧洗浄後下地調整（ピンネット工法）の上、防水形外装薄塗材 E						Eポキシ樹脂モルタル充填工法		指定部	カ所		
軒 裏	改修前	コンクリート金コテ押えの上、モルタル防水					100 x 200以下	Eポキシ樹脂モルタル充填工法		一般部	カ所		
	改修後	既存のまま						Eポキシ樹脂モルタル充填工法		指定部	カ所		
軒 裏 (理科室下)	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付					100 x 300以下	Eポキシ樹脂モルタル充填工法		一般部	カ所		
	改修後	高圧洗浄後下地調整（ピンネット工法）の上、外装薄塗材 E						Eポキシ樹脂モルタル充填工法		指定部	カ所		
豎 樋	改修前	ケイカル板 t=6 目透かし張りの上、EP塗り					100 x 400以下	Eポキシ樹脂モルタル充填工法		一般部	カ所		
	改修後	下地調整後、EP塗り						Eポキシ樹脂モルタル充填工法		指定部	カ所		
窓面台	改修前	塩ビ製 φ100					100 x 1500以下	Eポキシ樹脂モルタル充填工法		一般部	カ所		
	改修後	撤去新設 受け金物：SUS製						Eポキシ樹脂モルタル充填工法		指定部	カ所		
	改修前	防水モルタル金コテ仕上											
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E											
	改修前												
	改修後												
	改修前												
	改修後												
	改修前												
	改修後												
特 記				作 図	作 図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL：0930-25-1111 *****		工 事 名 称 ・ 図 面 名 称			縮 尺	図 面 番 号	
								今元中学校北棟外壁改修工事			――	A O 4	
								仕上表					



付近見取り図



配置図

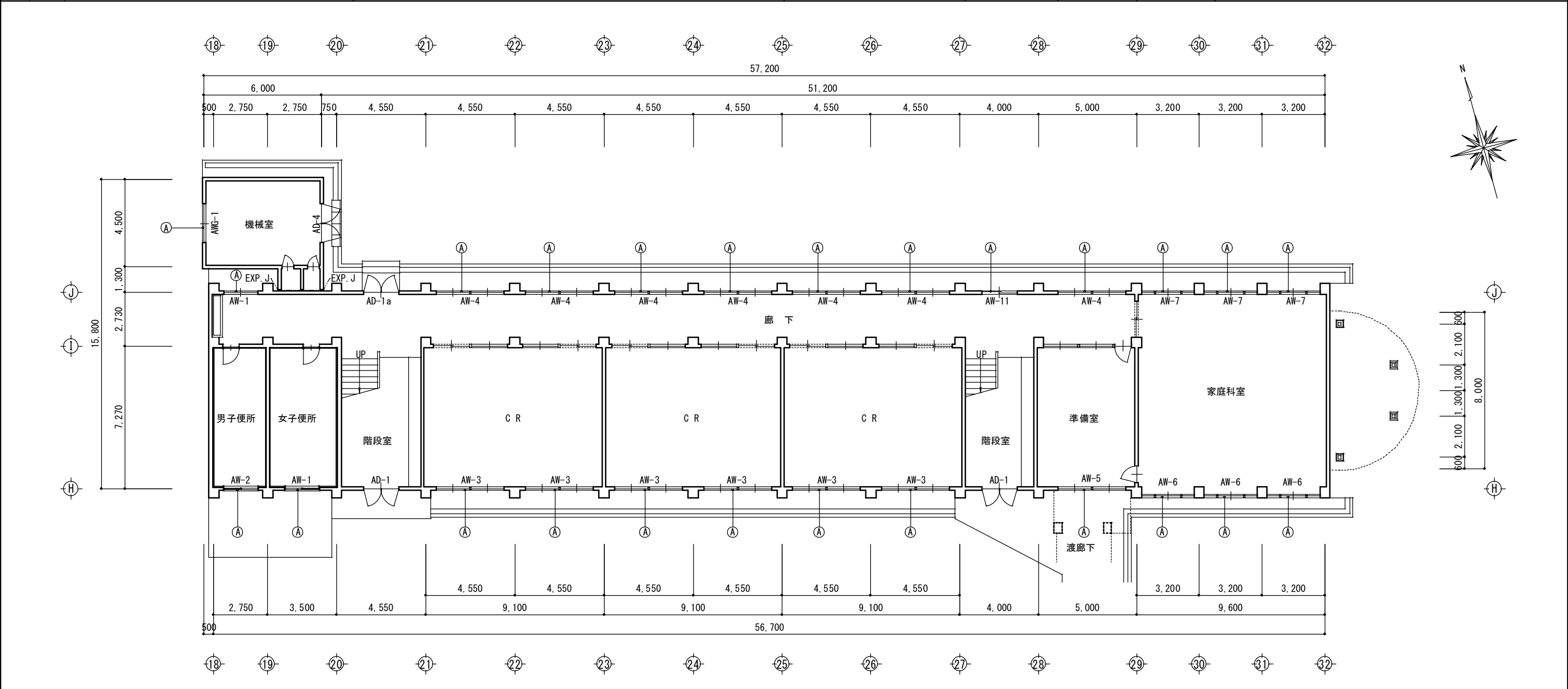
特記事項

- ※工事期間中、生徒、職員の安全に努めること。
- ※仮設物、仮囲い等の設置場所については、施設関係者、監督員と協議して決定すること。
- ※敷地内の車両の通行に際しては、最徐行とし歩行者の安全に努めること。
- ※足場の最下段は金網式養生枠とする。
- ※足場の進入口は鍵付とし、工事関係者以外の立ち入り禁止措置を行うこと。
- ※工事完了後は、仮囲い内の整地を行うこと。

特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			今元中学校北棟外壁改修工事	A3版：1/1000	A05
			附近見取図・配置図		

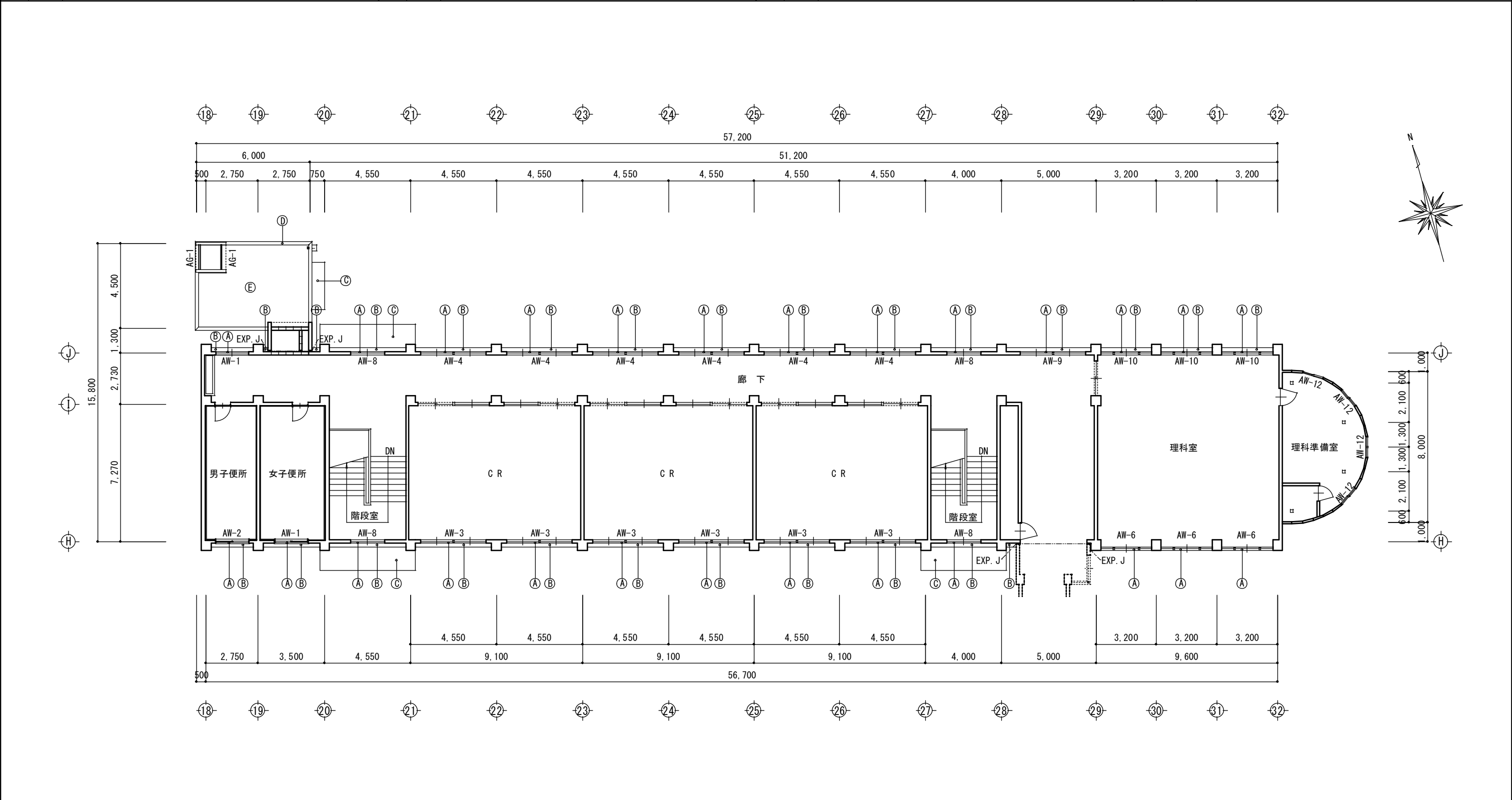
行橋市役所 都市整備部 建築政策課
福岡県行橋市中央一丁目1番1号
TEL：0930-25-1111

外 部 仕 上 表			◇建具廻り数量集計表													
記号	仕 上		符号	寸法 W x H	面積 m ²	周長 m	箇所	合計面積 m ²	合計周長 m	符号	寸法 W x H	面積 m ²	周長 m	箇所	合計面積 m ²	合計周長 m
A	改修前	面台：防水モルタル金ゴテ押さえ	AW-1	1700 x 1400	2.3800	6.20	4	9.5200	24.8000	AD-1	1800 x 1850	3.3300	7.30	2	6.6600	14.6000
	改修後	面台：高圧洗浄後、防水形外装薄塗材 E	AW-2	1700 x 1400	2.3800	6.20	2	4.7600	12.4000	AD-1a	1800 x 1750	3.1500	7.10	1	3.1500	7.1000
B	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	AW-3	3470 x 2100	7.2870	11.14	12	87.4440	66.8400	AD-3	800 x 1780	1.4240	5.16	1	1.4240	5.1600
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E	AW-4	3470 x 1700	5.8990	10.34	13	76.6870	133.6800	AD-4	2000 x 2000	4.0000	8.00	1	4.0000	8.0000
C	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	AW-5	3470 x 1900	6.5930	10.74	1	6.5930	10.7400							
	改修後	高圧洗浄後、防水形外装薄塗材 E	AW-6	2690 x 1900	5.1110	9.18	6	30.6660	55.0800	AWG-1	2000 x 1300	2.6000	6.60	1	2.6000	6.6000
D	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	AW-7	2690 x 1700	4.5730	8.78	3	13.7190	26.3400	AG-1	1200 x 1000	1.2000	4.40	2	2.4000	8.8000
	改修後	既存のまま	AW-8	1800 x 1700	3.0600	7.00	4	12.2400	28.0000							
E	改修前	アスファルト防水（C-2工法）	AW-9	3470 x 1500	5.2050	9.94	1	5.2050	9.9400							
	改修後	既存のまま	AW-10	2690 x 1500	4.0350	8.38	3	12.1050	25.1400							
F	改修前	アルミ製笠木	AW-11	1800 x 700	1.2600	5.00	1	1.2600	5.0000							
	改修後	既存のまま	AW-12	1080 x 1100	1.1880	4.36	4	4.7520	17.4400							
G	改修前															
	改修後															
H	改修前					小計		264.9510	415.4000				小計		20.2340	50.2600
	改修後												合計		285.1850	465.6600



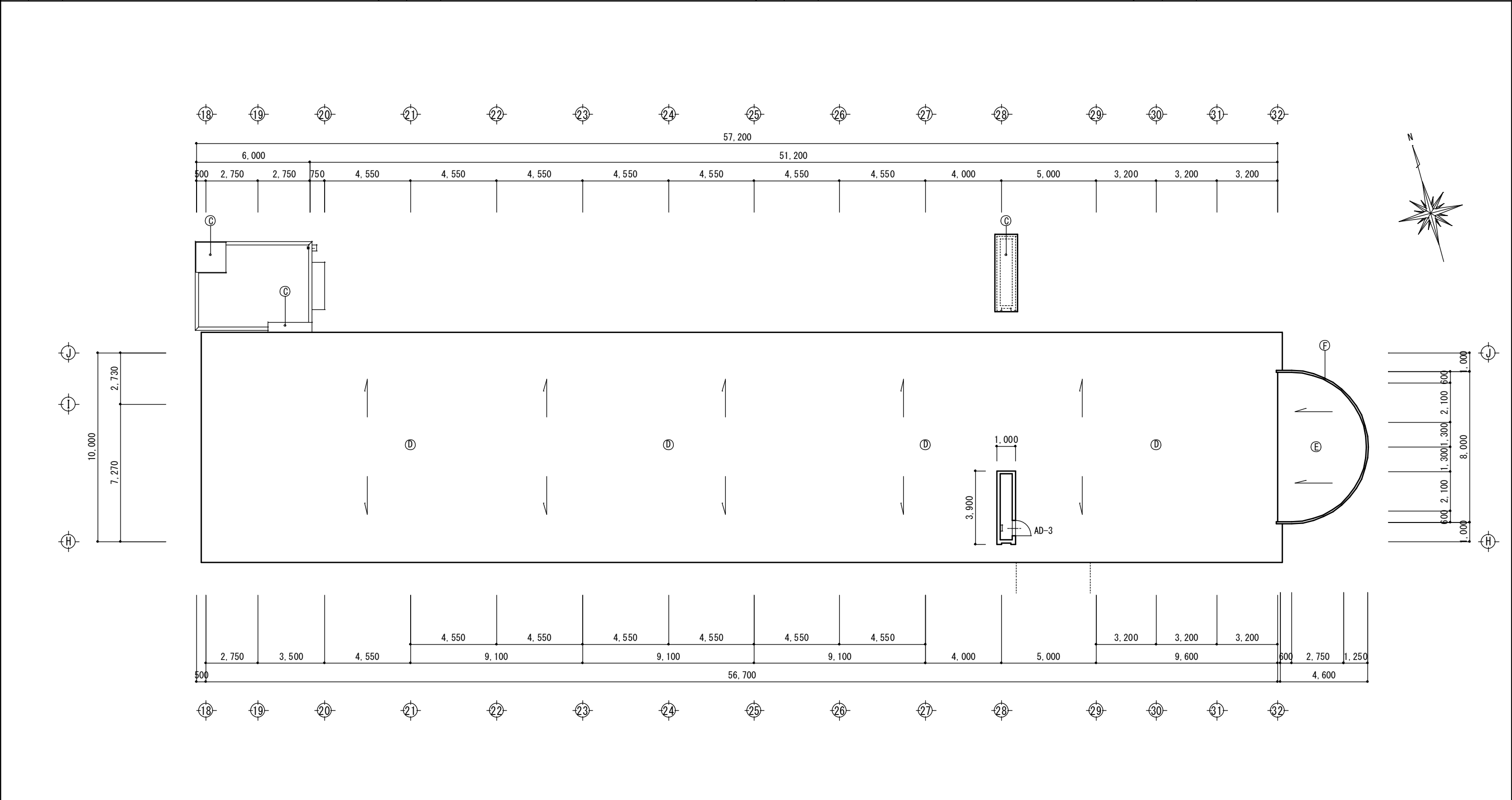
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			今元中学校北棟外壁改修工事	A3版：1/200	A06
			1 階 平 面 図		

外 部 仕 上 表											
記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	面台：防水モルタル金ゴテ押さえ	E	改修前	アスファルト防水（C-2工法）		改修前			改修前	
	改修後	面台：高圧洗浄後、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
B	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	F	改修前	アルミ製笠木		改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
C	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	G	改修前			改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、塗膜防水（X-2）		改修後			改修後			改修後	
D	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	H	改修前			改修前			改修前	
	改修後	既存のまま		改修後			改修後			改修後	



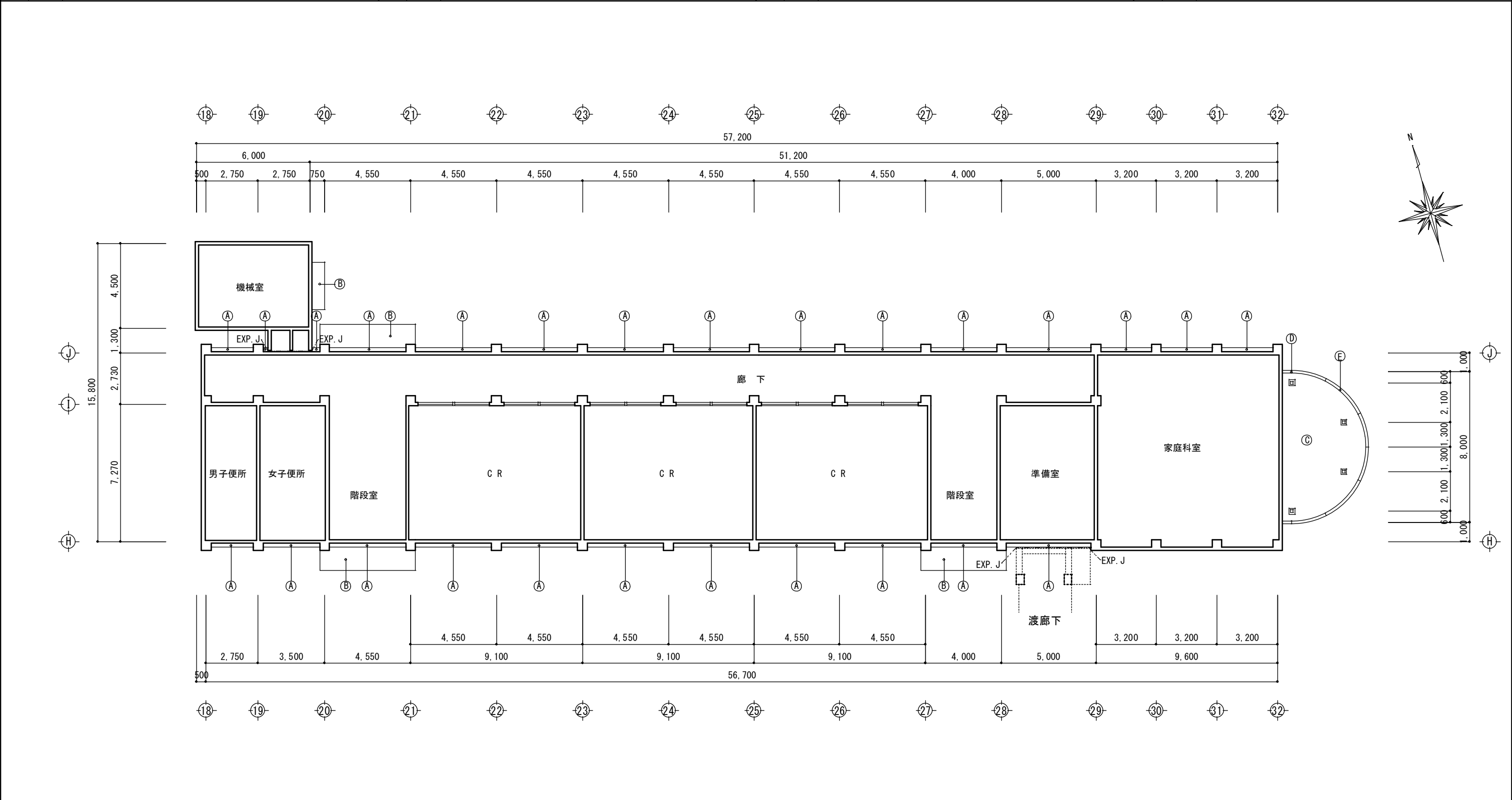
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			今元中学校北棟外壁改修工事	A3版：1/200	A07
			2階平面図		

外 部 仕 上 表											
記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	面台：防水モルタル金ゴテ押さえ	E	改修前	アスファルト防水（C-2工法）		改修前			改修前	
	改修後	面台：高圧洗浄後、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
B	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	F	改修前	アルミ製笠木		改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
C	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	G	改修前			改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、塗膜防水（X-2）		改修後			改修後			改修後	
D	改修前	防水モルタル金ゴテ押さえ	H	改修前			改修前			改修前	
	改修後	既存のまま		改修後			改修後			改修後	



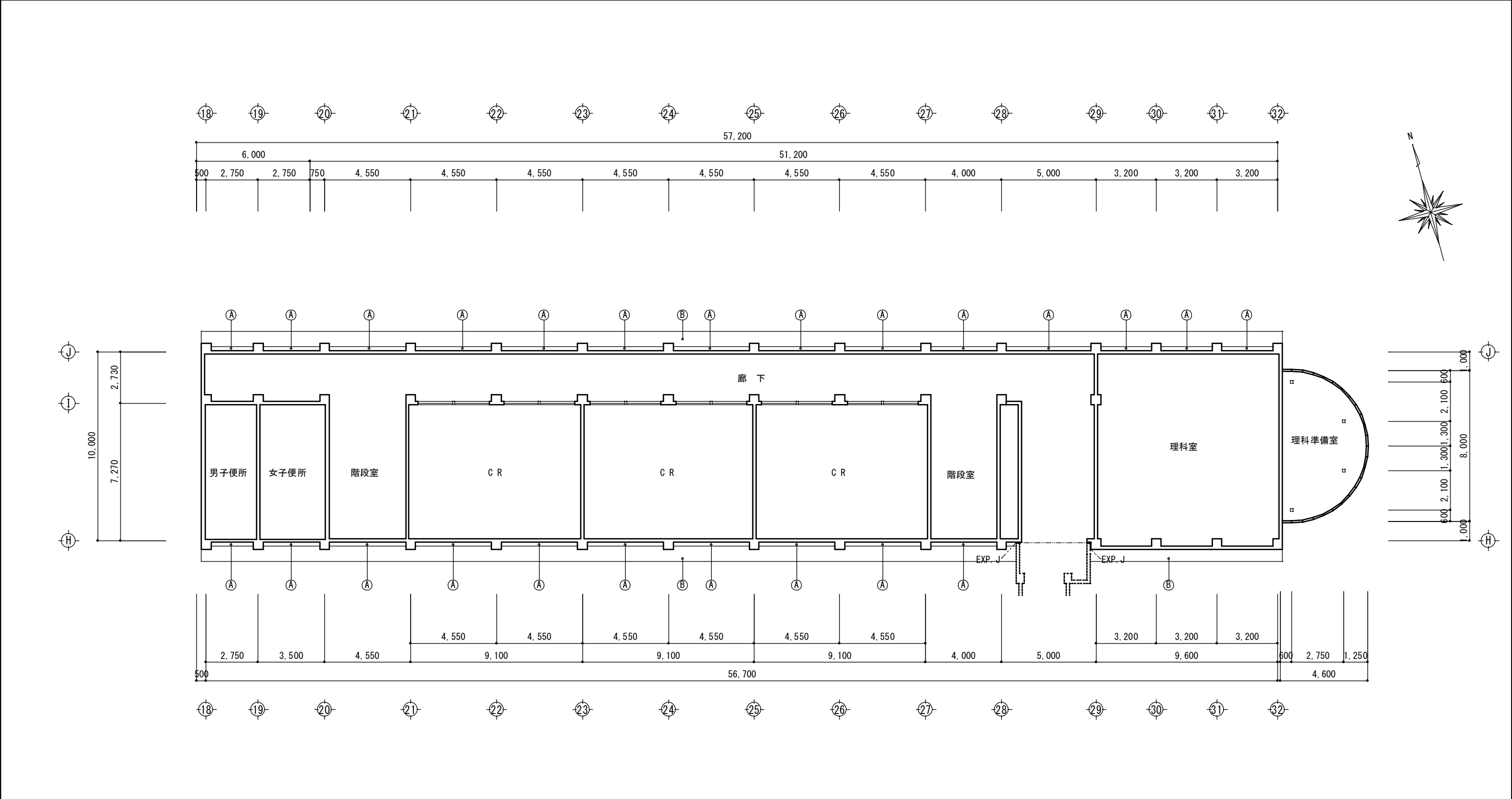
特 記	作 図	作 図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL：0930-25-1111 *****	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称 今元中学校北棟外壁改修工事 R階平面図	縮 尺 A3版：1/200	図 面 番 号 A08

外 部 仕 上 表											
記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	E	改修前	水切り：アルミ製		改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
B	改修前	コンクリート打放しの上、アクリル系リシン吹付	F	改修前			改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材 E		改修後			改修後			改修後	
C	改修前	ケイカル板 t=6 目透かし張りの上、EP塗り	G	改修前			改修前			改修前	
	改修後	下地調整の上、EP塗り		改修後			改修後			改修後	
D	改修前	ポリウレタン系シーリング	H	改修前			改修前			改修前	
	改修後	既存シール撤去打替え（MS-2）		改修後			改修後			改修後	



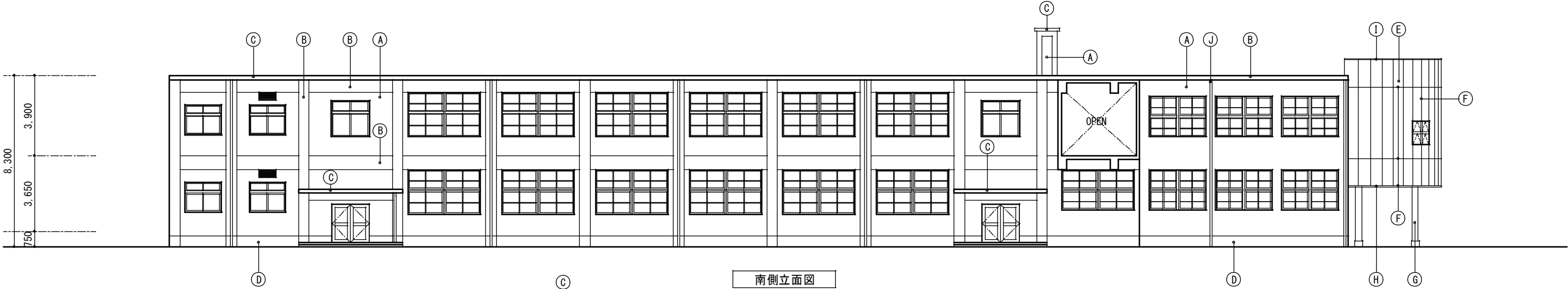
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			今元中学校北棟外壁改修工事	A3版：1/200	A09
			1 階平天伏図		

外 部 仕 上 表											
記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	E	改修前	水切り：アルミ製		改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E		改修後	既存のまま		改修後			改修後	
B	改修前	コンクリート打放しの上、アクリル系リシン吹付	F	改修前			改修前			改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材 E		改修後			改修後			改修後	
C	改修前	ケイカル板 t=6 目透かし張りの上、EP塗り	G	改修前			改修前			改修前	
	改修後	下地調整の上、EP塗り		改修後			改修後			改修後	
D	改修前	ポリウレタン系シーリング	H	改修前			改修前			改修前	
	改修後	既存シール撤去打替え（MS-2）		改修後			改修後			改修後	

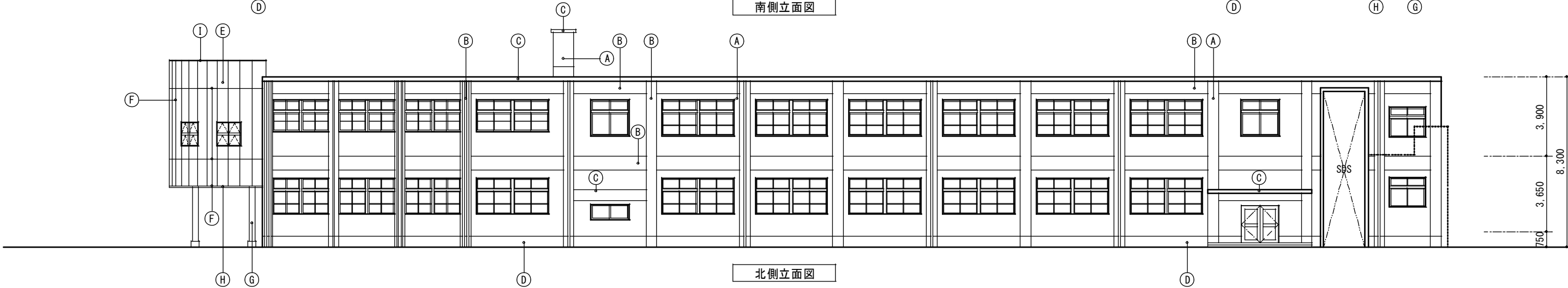


特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			今元中学校北棟外壁改修工事	A3版：1/200	A10
			2階天伏図		

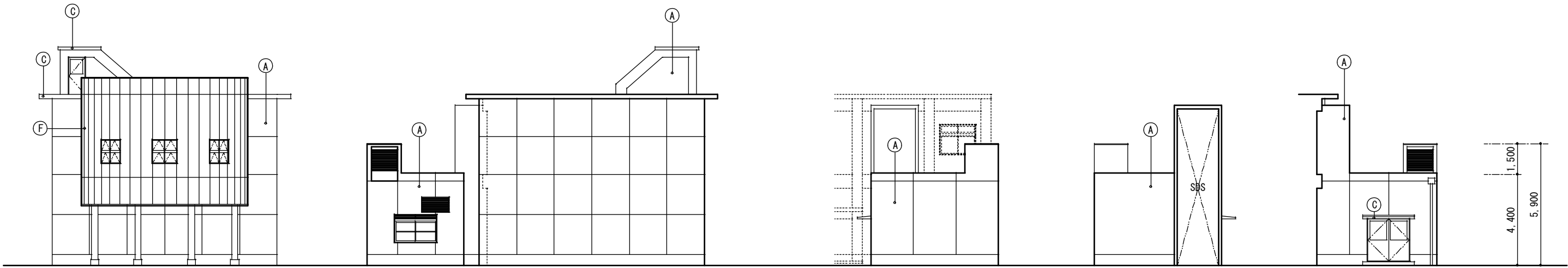
外 部 仕 上 表											
記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	D	改修前	モルタル刷毛引	F	改修前	目地シーリング	I	改修前	アルミ笠木
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄		改修後	既設撤去後新設		改修後	既存のまま
B	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	E	改修前	A L C 1 0 0弾性複層吹付タイル	G	改修前	軽量胴縁フッ素鋼板0.8巻き	J	改修前	塩ビ製 φ100
	改修後	高圧洗浄後下地調整(ビ`ネット工法)の上、防水形外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E		改修後	既存のまま		改修後	撤去新設 受け金物：SUS製
C	改修前	防水モルタル金ゴテ仕上	F	改修前	目地シーリング	H	改修前	アルミ水切り	K	改修前	
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E		改修後	既設撤去後新設		改修後	既存のまま		改修後	



南側立面図



北側立面図



東側立面図

西側立面図

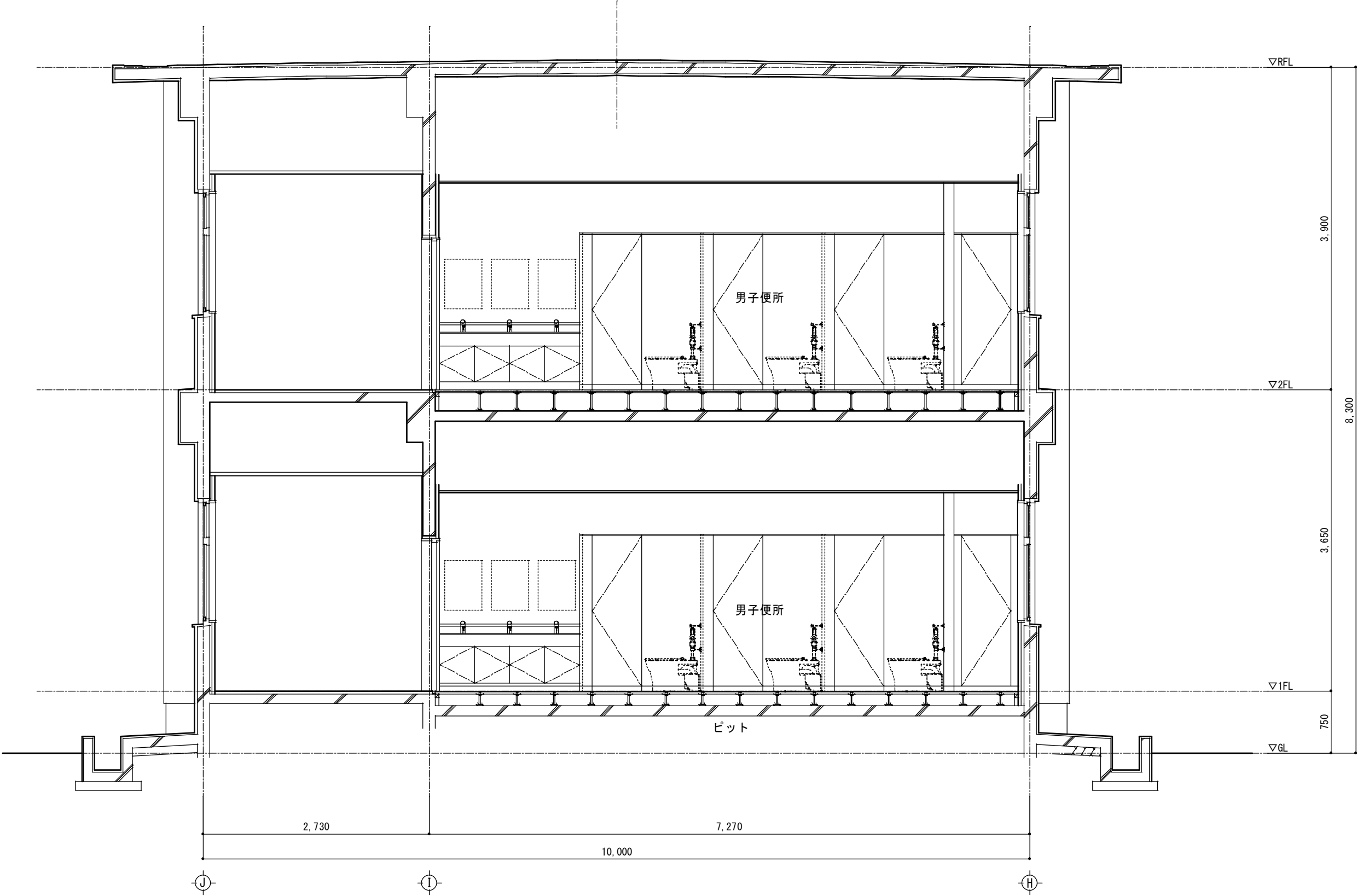
南側立面図

北側立面図

東側立面図

特 記	作 図	作 図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL：0930-25-1111 *****	工事名称・図面名称 今元中学校北棟外壁改修工事 立面図	縮 尺 A3版：1/200	図面番号 A 1 1

壁	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	屋 根	改修前	コンクリート金コテ押えの上、モルタル防水	軒 裏 (理科室下)	改修前	ケイカル板 t=6 目透かし張りの上、EP塗り
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E		改修後	既存のまま		改修後	下地調整後、EP塗り
柱 型	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	軒 裏	改修前	モルタル刷毛引きの上、アクリル系リシン吹付	窓面台	改修前	防水モルタル金コテ仕上
梁 型	改修後	高圧洗浄後下地調整(ピンネット工法)の上、防水形外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整(ピンネット工法)の上、外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E



特 記	作 図	作 図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL：0930-25-1111 *****	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称 今元中学校北棟外壁改修工事 矩計図－1	縮 尺 A3版：1/50	図 面 番 号 A 1 2